

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和2年1月30日(2020.1.30)

【公開番号】特開2018-148261(P2018-148261A)

【公開日】平成30年9月20日(2018.9.20)

【年通号数】公開・登録公報2018-036

【出願番号】特願2017-38128(P2017-38128)

【国際特許分類】

H 04 N	5/74	(2006.01)
G 03 B	21/00	(2006.01)
G 03 B	21/14	(2006.01)
G 09 G	5/00	(2006.01)
G 09 G	5/36	(2006.01)

【F I】

H 04 N	5/74	Z
G 03 B	21/00	D
G 03 B	21/14	Z
G 09 G	5/00	5 1 0 B
G 09 G	5/00	X
G 09 G	5/00	5 5 0 C
G 09 G	5/00	5 3 0 H
G 09 G	5/36	5 2 0 D

【手続補正書】

【提出日】令和1年12月11日(2019.12.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0046】

位置検出部106は、光出射装置200に赤外光を射出させ、撮像部103が赤外光を利用して生成した撮像画像とキャリブレーション結果に基づいて、電子ペン500の指示位置と指600の指示位置とを検出する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0063

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0063】

キャリブレーションが終了すると、キャリブレーション制御部109は、切替部21cを制御してIR透過フィルター21bを光学系22とイメージセンサー23の間に配置させる。これ以降、位置検出部106は、光出射装置200に赤外光を射出させ、撮像部103が赤外光を撮像して生成した撮像画像から、電子ペン500や指600で指示された指示位置を検出する。そして、位置検出部106は、検出した指示位置を、記憶部104に記憶されているキャリブレーションデータに基づいて、画像情報に応じた投射画像上の位置に変換し、画像制御部107に出力する。